

IV 事業概要

5 情報ネットワーク・広報・出版

(2) 気象観測ネットワーク“お天気アイ”

本事業は、平成 18 年度 J S T 地域科学館連携支援事業で採択されたもので、仙台市内の 10 の学校に気象観測装置と魚眼レンズを取り付けた Web カメラを設置し、そこから得た気温、湿度、気圧、風向・風力、降水量の 6 つの気象データと、全天の画像を科学館で集約、保存、配信するものであった。

平成 18 年 8 月から機器の設置を始め、その後の調整を経て同年 10 月からデータ収集を開始、同年 12 月から本格運用（ネット上で公開）を開始した。これに合わせ、平成 18 年 12 月から平成 19 年 3 月までは、観測機器設置校の先生方を中心に、お天気アイを利用した授業を展開していただいた。平成 23 年 3 月の東日本大震災により各設置校での観測が中断してしまったが、その後の復旧作業により 8 校での観測が可能になった。(2 校は津波により水損し復旧不可能)

機器設置から 10 年以上が経過し、観測機器の劣化にともなう動作不良や設置校におけるネットワーク環境の再編成などによりデータ収集に支障をきたしている面があり、維持管理の費用面も鑑み、平成 29 年度末をもって運用中止し、平成 30 年度は各校の観測機器の回収を行った。